

# CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

■使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

## 評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(株)ワカバ新館増築工事	階数	地上5F
建設地	広島県広島市西区商工センター2-1	構造	S造
用途地域	市街化区域 準工業地域	平均居住人員	30 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年3月 予定	評価の実施日	2020年6月5日
敷地面積	3,919 m <sup>2</sup>	作成者	(株)竹中工務店 宮内 健太郎
建築面積	1,153 m <sup>2</sup>	確認日	2020年6月10日
延床面積	5,510 m <sup>2</sup>	確認者	(株)竹中工務店 宮内 健太郎



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (92 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 88% (46 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

③上記+②以外の 88%

④上記+ 88%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.5

音環境	2.6
温熱環境	2.0
光・視環境	2.5
空気質環境	3.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

機能性	2.5
耐用性	3.0
対応性	3.4

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.9

生物環境	2.0
まちなみ	4.0
地域性	2.5

**LR のスコア = 3.1**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

建物外皮の	N.A.
自然エネ	3.0
設備システ	3.1
効率的	3.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

水資源	3.4
非再生材料の	3.2
汚染物質	3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

地球温暖化	3.4
地域環境	2.8
周辺環境	3.2

### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.9

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.2	スコア = 2.0	スコア = 3.1
設計の計画段階に配慮した事項 // BEIm=0.79を達成している // 躯体と仕上げ材が分別可能なように計画している / ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率56%	設計の計画段階に配慮した事項 /	設計の計画段階に配慮した事項 配管の主要な用途上位3種の2種以上にB以上を使用し、Eは不使用 /

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される